



「絵本とんきほつて」から
「西国とまんぢやの里のどんきほつて」(複製)
「芹沢銈介の創作と蒐集」(栄紅社)に所載

アート
玄 羅
g c n r a

POST CARD



見たもの
すべてが
美になる

芹沢銈介 絵と書の仕事 俵有作コレクションから

4月10日(土)～27日(火)
12:00～17:00【水・木曜休み】

せりざわ・けいすけ
1895年、静岡市生まれ。39年、沖縄に滞在し、沖縄の伝統的な染色品紅型に触れる。重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定された。文化功労者。1984に88歳で永眠。静岡市立芹沢銈介美術館、東北福祉大芹沢銈介美術工芸館がある。

現代の染色工芸家で、型染の第一人者といわれた芹沢銈介は民芸の世界で活躍し、日用品から鑑賞品までに及ぶ多彩な作品を残しました。自然の風景から、人の営みにある多様なものをも見つけ、新たな美の形を創造しました。「模様から模様を作らず」の精神です。諸国の民族性があふれた膨大な文物を収集しては身の周りに置き、目を鍛え、野を歩き回っては、写生もよくなりました。ものの姿の真髄を体得し、既成の形にとらわれずに生みだした模様には、清々しさがあります。よく見ることは、よく創造すること。作品制作の根本となる絵は、豊かな色彩と生命感に満ちます。日常の何気ないものが、芸術となる。多彩な仕事の一端をご覧いただければ幸いです。

アート
玄 羅
g c n r a

〒920-0853 金沢市本町2丁目15-1 ボルテ金沢3F
TEL/FAX 076-255-0988 【ホテル日航金沢横】
E-mail genraart@ozzio.jp
Web http://genraart.com

f 玄羅アート



国の新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインに沿い、鑑賞環境には十分気を付けてまいります。会期中、時短営業・臨時休業・入廊制限する場合がございます。